

2022

No.553 11

NEW WAVE

「ニューウェーブ」
全日本電設資材卸業協同組合連合会

里
の
秋



特集1 「インフレ」と「円安」の脅威
～日本経済はどこへ向かうのか～

特集2 不確実な時代を生き抜く企業戦略SXとは？

特集3 ご教示願います！SDGsの取り組み方 Vol.8

単組リレー訪問Ⅱ⑬ 三重県電設資材卸業協同組合

ご教示願います！ SDGsの取り組み方

Vol.8

SDGsを利用して、 新時代の経営に挑戦する

銀行からの推進融資を利用して SDGsに取り組む利点

事務局 SDGsを始められたきっかけ
をご教示頂けますか？

神山社長 2015年にSDGsが国
連で採択されて以来、世界中で取り組む
意識が高まっていると感じます。

当社でもSDGsに貢献出来る事は
何かと常々考えていた所、17項目の目標
には、すでに見合う事業を行っている項
目がありました。

例えば、5年前から太陽光発電や蓄
電池等のエネルギー分野の事業を開始し
ています。また、自家消費型太陽光発
電システムを導入し、再生可能エネル
ギーの推進による脱炭素社会の実現にも
取り組んでおり、SDGsの最前線にい

る事を実感しています。

会社として取り組むにあたっては、社
を挙げて取り組む必要性を感じ、まず、
社員全員にSDGsを意識してもらう
ため、SDGsマークのバッジを配布す
ることから始めました。

その後、2021年6月に推進委員
会を設置し始めた頃、三井住友銀行か
らSDGs推進融資の話を頂きました。
(※三井住友銀行SDGs推進融資：

2022年現在、新型コロナウイルスイ
ルス感染拡大に相まったIoTや5
Gの普及加速、LED照明に代表さ
れる省エネについての提案営業、脱
炭素社会の実現(カーボンニュート
ラル)、太陽光発電、蓄電池などエネ
ルギー分野の発展、建築業界におけ
る働き方改革など、私達、電材業界
が取り組まなければならない社会的・
環境的貢献課題は、まさにSDGs
の課題そのものです。

しかしながら、「SDGsを取り組
みたいが、どのようにして進めていけ
ばよいか分からない」という声を多く
頂いた事から、すでにSDGsに取り
組まれている会社様へ緊急取材をお
願ひし、SDGsとは何なのか、取
り組む事のメリットなどをお伺ひし、
組合員会社様のSDGs取り組み会
社増へと繋げる記事を連載致します。

第8回目の今回は、東京単組所属

の海光電業株式会社様を訪問し、神
山欣也代表取締役社長・川口智生様、
三浦正智様、神山敦行様の4名にお
話を伺いました。



海光電業のSDGs 9つの目標と取組み



3. 全ての人に健康と福祉を

- ・健康診断の実施（年1回、全社員対象）
- ・AEDの設置（全事業所）
- ・健康と福祉活動の推進（予防接種、献血、ボランティア活動）



4. 質の高い教育をみんなに

- ・社内研修の実施（管理職研修、新入社員研修、交通安全・運転講習会、商品説明会）
- ・社外研修への参加推進（各種講習会、Webセミナー）
- ・資格取得の推進（電気工士、安全衛生責任者他）



5. ジェンダー平等を実現しよう

- ・産前産後休暇、育児休暇、介護休暇、育児復職支援
- ・女性管理職を2025年までに5%に引き上げ
- ・一般職から総合職への転職促進



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・太陽光発電事業の継続的拡大（特に自家消費型太陽光発電システムと当社独自開発のPCS制御装置の工事及びインドからコンパクトで低価格なカーボンフォームバッテリーの輸入販売により再エネ、省エネへの取り組みを更に促進する）



8. 働きがいも経済成長も

- ・すべての従業員が共に喜び活躍できる「働きやすい職場環境づくり」に努め、働き甲斐のある人間らしい雇用を推進する事により社業の発展に繋げる。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・太陽光発電事業を通じて再生可能エネルギーの普及に努め、Co2削減を目指す。



11. 住み続けられるまちづくりを

- ・本業の電設資材販売を通じ、インフラ整備、まちづくりに貢献



12. つくる責任 つかう責任

- ・リサイクル、リユース、リデュースの推進
- ・エコキャップ運動の推進
- ・ケーブルドラムの再利用
- ・ケーブルの効果的な切断による廃棄物の削減



13. 気候変動に具体的な対策を

- ・電力使用量の削減
- ・社用車の8/60はハイブリッドを導入。2030年までに営業車両を全てハイブリッドまたは電気自動車に切り替える
- ・メーカーとの協力下で物流効率化を通じCO2排出量削減（共同配送使）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

資金調達を実施しながら、SDGsに関する現状の取組や、本業との関連性を分析し、今後のSDGsの取組推進に向けたアドバイス等を提供させていただく商品。各都道府県の地銀でも似たようなサービスがあるので、ぜひ、お近くの銀行をご確認下さい。）

短期プライムレート（貸し出す際の最優遇貸出金利の内、1年以内の短期貸出金利）は1.1～1.2%と低い金利で資金調達を受ける事が出来ましたし、日経新聞にも三井住友銀行のSDGs推進企業として掲載させて頂きました。（2021年12月、2022年5月）

現在は、委員会を通して、働き方改革やシエ

ンダーの問題にどう取り組めるかを検討しながら挑戦しています。

事務局 ありがとうございます。神山社長は全日電材連の理事の中でもSDGsバッジは早くから着用されており、私自身もSDGsを身近に感じさせて頂きました。

ちなみに、これまで取材した中で、銀行から融資を受けてSDGsに取り組まれた会社様は初めてですが、どのようなメリットがありましたか？

神山社長 SDGsは理解するけれども、どう取り組めばよいか分からないという会社様には、オススメです。融資面でもプラスですし、今後のSDGsの取り組み方のアドバイスを頂け、他社の取り組みも紹介してくれるので非常に参考になります。

先日は商工中金東京支店から同じような推進融資の話が来て、第1号の登録になる予定です。

事務局 SDGsは継続性が大事と伺うので、銀行から融資を受けてSDGsに取り組むのも1つの手だと感じました。

神山社長 また、脱炭素経営EXPO

や電設工業展等、多くの展示会に出展し、海光電業のSDGsの取り組みをPRしています。

また、ISOも継続して取り組んでいます。取得から20年経ちますが、審査機関からはいつもお褒めの言葉を頂いており、今後は、ISOとSDGsを絡めた活動を行っていきたくと思っています。

事務局 社外にPRする事で、多くの方にSDGsの影響を与え、広がっていくと感じました。



電線ドラムのリサイクルも行っております

SDGsの取り組みを通じて、 会社は変わっていかないといいけない

三浦様 続いて、SDGsに取り組みサステナビリティ推進委員会の活動について説明させて頂きます。組織としては、ISOの事務局、中長期計画やDX改革等を検討するAP（アクションプラン）会々と並ぶ、海光電業の将来を創り出す組織として成り立っています。

委員会メンバーは、年齢・性別が偏らない全10名で編成し、毎月1回、取り組みについて検討会議を行っています。

具体的取り組みとしては、「目標3・すべての人に健康と福祉を」では、年1回、全社員対象の健康診断の実施やメンタルヘルスチェックを行っています。また、社長の神山を中心に活動している町内会行事への参加、本社・支店・営業所では、清掃活動や防災訓練も毎年行っています。

また、社員の健康促進として、弊社ではサークル活動が活発でして、野球、ゴルフ、フットサル、ダイビング等スポーツ系のサークルへの積極的参加を推進しています。



さらに、細かい事ですが、上下階の移動は階段使用を推奨しています。階段に消費カロリーを表示したシールを貼り付け、1階から3階まで上がると4キロカロリー消費すると謳っています。

事務局 素敵な取り組みですね。階段の消費カロリー表示は、遊び心を持って取り組めるので持続しやすいと感じました。

三浦様 「目標5・ジェンダー平等」に関しては、弊社では産休を取得する女性が多く、復職率も高くなっています。

神山社長 本社だけでも今年の産休取得は8〜10名います。ただ、女性管理職の人数については課題点です。だからこそ、このSDGsを通して、変わっていかないと感じています。この業界は古い体質が残っており、どうし

ても女性の営業職を育てづらい環境ですので、意識の向上を図っていききたいと思っています。

また、男性社員の育児休暇取得も推奨しています。顧客との連絡が取れれば問題無いと感じています。

神山様 SDGsをきっかけに、仕事の引継ぎや属人化の業務、「この人じゃないと出来ない」という仕事を無くして、今後も育児休暇を取得しやすい環境作りにも励みたいと思います。

事務局 ありがとうございます。SDGsを利用して、新しい経営に挑戦していく姿勢を感じました。

川口様 続いて、「目標7・エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に関してですが、太陽光は2012年からFITが発令され、これまでは金融機関がお金を集めて、大きな発電所を作って、売上を分配して収益を得るという動きがありました。

しかし、卒FIT電力が増えてきたことから、収益を求めて太陽光発電を行う方や方から、自家消費用としての利トを削減しようという動きに変わってきて

ました。その時にどうしても太陽光・風力は不安定電源と呼ばれ、天候に左右されます。当社は、カーボンフームバッテリーという一度電気をプールして、必要な時に必要な電力を引き出せるシステムを販売・設置して、社会に安定した電源を供給するビジネスモデル（特許を取得）を持っています。

それによって、全ての人が手頃な価格で信頼性の高い、持続可能で現代的なエネルギーの供給を受けることができます。



海光電業様から伺った SDGsに取り組むポイント

- 1、SDGsは「取り組み続ける」事が大事。取り組みを公表する事で終わりにせず、継続し、常にアップデートしていく事が、新時代の経営に繋がる。
- 2、SDGsを利用して、社員が働きやすい環境、モチベーションを常に保てるような環境作りが、「和」を作る。



※掲載順は、2021年6月に「会社名+SDGs」と組合員全社をGoogle検索し、SDGsの取り組みを確認出来た会社様へ取材願いの連絡を行い、取材許可を頂いた先着順で掲載させて頂いております。
SDGsに取り組み、取材許可を頂ける会社様ございましたら、全社同様に頂きます。全日電材連・事務局・伊達までご連絡下さい。(0335417192)

SDGsに取り組んで、「和」を作る

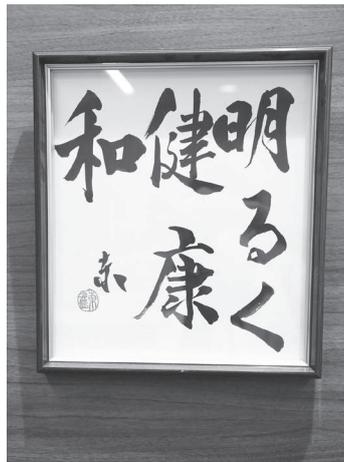
事務局 海光電業様の採用ページを拝見しましたが、若い方の離職率がかなり低い印象を持ちました。何か理由があるのですか？

神山社長 ここ3、4年は少なくなりました。当社は元々、アットホームな雰囲気を感じているので、居心地が良いのかなと感じます。

神山様 営業部門でも随時、運用の仕組みを変えて改善してきた積み重ねかな

と感じます。ひと昔前に比べたら、残業も少なくなりましたし、繁忙期は忙しいですが、ワークライフバランスは取れていると感じます。

神山社長 私は信条として、「明るく」「健康」「和」を大切にしています。これを守ってくれる人を採用しているので、



そういう精神で働いている事が大きいのかもしれません。

社員の意識向上と社会貢献はSDGsに取り組み事によって変わってくると思います。

SDGsを取り組む事によって、全社の「和」がさらに強固となっているのかなと感じています。まとまりがあれば、社員は辞めませんし、頑張るモチベーションを崩さずに、仕事も集中しやすくなると思います。

川口様 今後は、社員の方から、自発的にSDGsに絡んだ新規ビジネスが生まれるような意見が出る所まで持って

いきたいと思っています。勿論、時間がかかると思いますが、根気よく継続していく事が大切だと感じています。

神山社長 SDGsに取り組んでいると、周囲からの評価が高まっていくように感じます。勿論、当社だけではなく、仕入れ先様、得意先様、皆同じベクトルを向いて進まないといけない方向には進んでいかないと感じています。

SDGsを通して、社会に貢献する事、浮かび上がった課題をどうやって良い方向に持っていくか、それを工製販、三位一体となって取り組み、業界として盛り上げる事が大事だと思います。